

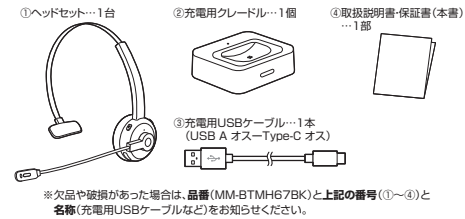
Bluetoothヘッドセット (単一指向性マイク・充電クレードル付き) 取扱説明書

この度は、Bluetoothヘッドセット(単一指向性マイク充電クレードル付き)「MM-BTMH67BK」(以下本製品)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前のによくご覧ください。読み終わったらとこの取扱説明書は大切に保管してください。

最初にご確認ください

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。
万一、足りないものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

セット内容



※欠品や破損があった場合は、**品番(MM-BTMH67BK)**と**上記の番号(①~④)**と**名称(充電用USBケーブルなど)**をお知らせください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社WEBサイト(https://www.sanwa.co.jp/)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

保証規定

- 保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障が発生した場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
 - 保証書をご提示しただけの場合。
 - 所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - 故障の原因が取扱以上の不注意による場合。
 - 天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
 - 譲渡や中古販売、オークション、転売などをご購入された場合。
- お客様ご自身による改造または修理があった場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償はいたしかねます。
- 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会の損害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。

保証書		サンワサプライ株式会社
型番: MM-BTMH67BK	シリアルナンバー:	
お客様・お名前・ご住所・TEL		
販売店名・住所・TEL		
担当者名		
保証期間 6ヶ月 お買い上げ年月日 年 月 日		

サンワサプライ株式会社

岡山サブライセンター 〒700-0825 岡山県岡山市北区田前1-10-1 TEL:086-223-3311 FAX:086-223-6123
 東京サブライセンター 〒140-8566 東京都品川区区南大井6-5-8 TEL:03-5763-0011 FAX:03-5763-0033
 札幌営業所 〒060-0808 札幌市北区北八条3-1-1 パストラルビルN8 TEL:011-611-3450 FAX:011-716-8990
 仙台営業所 〒983-0852 仙台市青葉区野田1-6-37 TMビル2F TEL:022-267-4638 FAX:022-267-4633
 名古屋営業所 〒466-0014 愛知県名古屋市中区栄1-16-18 OUEビルTEL:052-453-2031 FAX:052-453-2033
 大阪営業所 〒532-0003 大阪市淀川区宮前4-5-36 ONEST新大塚スクエア TEL:06-6395-5310 FAX:06-6395-5315
 広島営業所 〒732-0828 広島県広島市南区京町筋7-18 新サンビル TEL:082-264-2716 FAX:082-264-2717
 福岡営業所 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前4-3-36 博多八百ビル TEL:092-471-8762 FAX:092-471-8078
 CD/AC/HADNo

1. 使用手順

詳細は各項目をご覧ください。

準備する

ヘッドセットを充電し、電源をONにします。

→ **5** ご使用になる前に

接続する

パソコンなど接続機器の電源を入れOSを起動し、ペアリング(接続)作業を行ってください。

→ **6** 機器とのペアリング(接続)方法

使用する

ペアリング(接続)が完了するとヘッドセットを使用できるようになります。装着方法などをご確認ください。

→ **5** ご使用になる前に **装着方法**

→ **9.LED-各種操作について**

ヘッドセットを安全にご使用いただくために

- 自転車やバイク、自動車などの運転中に絶対に使用しないでください。交通事故の原因になります。運転中にも、前切や車のホーム、道路、工事現場など周囲の音聞こえないと危険な場所では使用しないでください。
- 歩行中に使用する場合は、周囲の交通に十分注意してください。交通事故の原因になります。
- 使用する前に音量を小さく設定してください。突如大きな音が響く場合があります。
- 耳を刺激するような大きな音や長時間聴いて聞こえ、聴力に影響を及ぼすことがあります。耳を守るため、音量を上げすぎないようにご注意ください。
- 内部に蒸気や汗がたまると液体がこぼれた場合は、使用を中止し、お買い上げいただいた販売店または弊社にご相談ください。そのままご使用になりますと、火災や故障の原因になります。
- 内部を開けると、故障や感電事故の原因になります。内部に触れることは絶対におやめください。また、内部を改造した場合の性能変化については保証いたしません。
- 濡れた手で触れたり、充電ポートに濡れたしずくを付いたり、感電の原因になります。
- 本製品を使用中に気がおかしい場合は、すぐご使用を中止してください。
- ペースメーカーなどの医療機器を使用している方は、医師に相談の上で使用してください。
- 小さいお子様には使用させないでください。

Bluetoothヘッドセットについてのご注意

- 本製品を使用したことよって生じた動作障害やデータ損失などの損害については、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 本製品はBluetooth対応のすべての機器との接続動作を保証したものではありません。
- 本製品は一般的な家電や家庭での使用を目的としています。本書に記載されている以外のご使用にて損害が発生した場合は、弊社は一切の責任を負いません。
- 医療機器や人命に直接関係または間接関係に関するシステム、高い安全性や信頼性が求められる環境下では使用しないでください。
- 飛行機の通信システムを妨害する恐れがありますので、飛行機で本製品を使用しないでください。
- 必要以上に長時間の充電しないでください。
- 電池(内蔵型リチウムポリマーバッテリー)は使用状況によって異なりますが、約300~400回繰り返し充電できます。
- 電池(内蔵型リチウムポリマーバッテリー)は消耗品ですので、保証の対象にはなりません。
- 十分に充電した電池を使用時間が短く短くなるまで、ご使用いただけない場合は、電池の寿命です。弊社では電池の交換を行うていませんので、新しい電池をお買い求めください。
- 本製品を長期保管しつづける場合は、内蔵されている電池の性能が低下してしまう可能性があります。本製品を長期保管する場合は、月に1回を目安に充電を行ってください。
- 本製品が濡れているときは絶対に充電しないでください。感電やショートなどによる火災や故障の原因となります。
- 電池が乾いたら充電ケーブルを接続してください。また、十分に充電時間を過ぎて充電が完了しない場合は充電を控えてください。所定の充電時間を越えて充電した場合、電池が発熱・発火する危険性があります。
- 本製品を使用中に発生したデータの消失、機器などの保証はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

Bluetoothについて

- 本製品の使用周波数等は、産業・科学・医療用機器等のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体通信専用の帯域無線周波数(免許を要する特定小電力無線局(免許を要しない無線局))が適用されています。
- 本製品を使用する前に、近くで移動体通信専用の帯域無線周波数(特定小電力無線局)が運営されていることを確認してください。
- 万一、本製品から移動体通信専用の帯域無線周波数(特定小電力無線局)の電波が発生した場合には、使用場所を変えるか、速やかに電波の発射を停止してください。

良好な通信を行うために

- 他の機器と見通しの良い場所で通信してください。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなります。特に鉄筋コンクリートや人間の身体(接触した状態)などを挟むと、雑音が入ったり通断になる場合があります。
- Bluetooth対応のヘッドホン/ヘッドセット/スピーカーなどの音声再生機器をマウス/キーボードなどを同時に接続・使用した場合、音質が劣化することがあります。
- Bluetooth接続においては、無線LANその他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境で使用しないでください。接続が断続的に途切れたり、通信速度が極度に低下したり、エラーが発生する可能性があります。
- 任意の周波数11gの電波を利用する無線LANとBluetooth機器は同一周波数帯(2.4GHz)を使用するため、近くで使用すると互いに電波を干渉し、通信速度が低下したり接続不能になる場合があります。この場合は、使用しない機器の電源を切ってください。
- 無線機や放送局の近くで正常に通信できない場合は、使用場所を変更してください。

最新の情報はWEBサイトで <https://www.sanwa.co.jp/>

●本製品の詳細情報は
こちら!
スマホで読み込むだけで
簡単にアクセス!

●弊社サポートページはこちら!
●サポート情報 ●ソフトウェア情報
●各種対応表 ●Q&A(よくある質問)
など、最新情報を随時更新していきます。

ご購入、ご不明な点などがありましたら、ぜひ一度弊社WEBサイトをご覧ください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社WEBサイト(https://www.sanwa.co.jp/)をご覧ください。

2. 特長

- 単一指向性マイク搭載で周りのノイズを低減することができます。
 - 充電用クレードルに付きで置くだけ充電が可能で、収納と充電を同時に行えます。
 - 充電用クレードルから取り出すと自動で電源ON、戻すとOFFになるので、電源のON/OFFの手間が省けます。
 - マイクモードボタン付きで通話時でもマイクモードが切れます。
 - 柔らかい中身のイヤークラッドで長時間の使用でも耳への負担が少ないです。
- | | | |
|-------|-------------|-------------------------------------|
| デバイス名 | MM-BTMH67BK | ※「バスキーを開けた場合は「0000」(ゼロ4つ)を入力してください。 |
|-------|-------------|-------------------------------------|

3. 仕様

<Bluetooth仕様>	
適合規格	Bluetooth Ver.5.0 ※Bluetooth Ver.4.2/4.1/4.0/3.0/2.1/2.0/1.2対応機器との接続も可能です。
周波数範囲	2.402~2.480GHz
伝送方式	GFSK
対応コーデック	SBC
マルチポイント対応	
通信距離	最大約10m ※理論値です。
送信出力	Class2=Class1の機器との接続も可能です。
対応プロファイル	HFP/HSP/AVRCP/A2DP

<その他仕様>	
サイズ・重量	約W168×D52×H169mm/約64g
電源	内蔵型リチウムポリマーバッテリー
充電時間	約2時間
連続使用最大時間	連続通話/約20時間、連続音楽再生/約23時間、連続待受け/約60時間
再生周波数帯域	20~20,000Hz
マイク感度	-43dB±3dB
マイク指向性	単一指向性
充電コネクタ	USB Type-C

対応機種	Bluetooth対応のスマートフォン/携帯電話/パソコン/オーディオ機器 ※HFP/HSP(ハンズフリー通話機能)に対応していること。 ※音楽再生の場合は、A2DP(音楽再生に対応していること)。 ※パソコンがBluetoothに対応していない場合はBluetooth USBアダプタをお買い求めください。
------	---

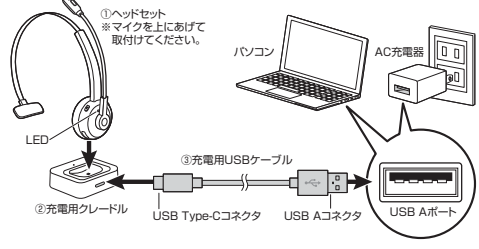
※実際の通信距離や使用時間は使用環境や使用状況によって異なります。

5. ご使用になる前に

- はじめてご使用になるときはまず充電を行ってください。
- ヘッドセットのLEDが赤色点灯したら消灯するまで充電してください。
 - 必ず付属の充電用USBケーブルで充電してください。

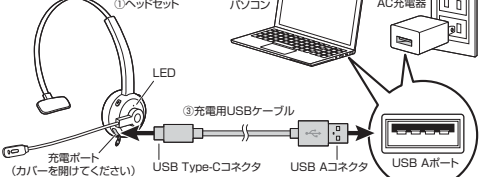
充電方法

- **充電用クレードルで充電する場合**
- ① 下図のように付属の充電用USBケーブル(USB Type-Cコネクタ)を充電用クレードルの充電ポートに接続してください。
 - ② ヘッドセットを下図の向きで充電用クレードルに取付けてください。
 - ③ 充電用USBケーブル(USB Aコネクタ)をパソコンやAC充電器に接続してください。
 - ④ 充電中はヘッドセットのLEDと充電用クレードルのLEDが赤く点灯します。
 - ⑤ ヘッドセットのLEDが消灯したら充電完了です。

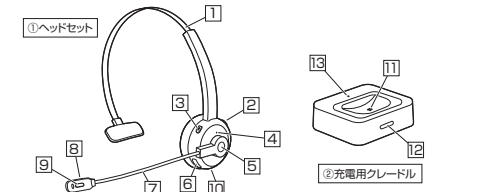


ヘッドセットの充電ポートで充電する場合

- ① 下図のように充電用USBケーブル(USB Type-Cコネクタ)をヘッドセットの充電ポートに接続してください。
- ② 充電用USBケーブル(USB Aコネクタ)をパソコンやAC充電器に接続してください。
- ③ 充電中はヘッドセットのLEDが赤く点灯します。
- ④ ヘッドセットのLEDが消灯したら充電完了です。



4. 各部の名称とはたらき



名称	機能
①ヘッドバンド	長さの調節ができます。
②「+」ボタン	押し方により音量を上げるなど、様々な操作ができます。
③「-」ボタン	押し方により音量を下げるなど、様々な操作ができます。
④LED(ヘッドセット)	操作によりLEDが点灯します。
⑤MFBボタン	押し方により電源のON/OFF、電話に出る切るなど、様々な操作ができます。
⑥充電ポート	付属の充電用USBケーブルを挿してヘッドセットを充電できます。
⑦アーム	フレキシブルアームになっており、マイク位置を自由に調整できます。
⑧マイク	通話時に音入力できます。
⑨マイクモードボタン	通話時や通話終了後、マイクモードを切り替えることができます。
⑩充電用クレードル	充電用クレードルの充電端子に取付けてヘッドセットを充電できます。
⑪充電端子(ヘッドセット用)	ヘッドセットの充電端子を取付けてヘッドセットを充電できます。
⑫充電ポート	付属の充電用USBケーブルを挿して充電用クレードルからヘッドセットを充電できます。
⑬LED(クレードル)	通電中にLEDが赤色に点灯します。

- ボタン操作とLEDについて詳しくは「9.LED-各種操作について」をご覧ください。
- 充電ポートに水が入らないようにしてください。

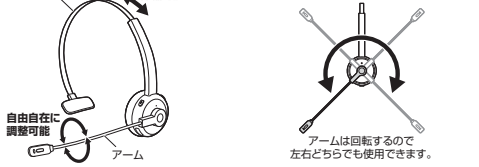
電源のON・OFF

- **MFBボタンで操作する**
MFBボタンを約3秒間長押しするとヘッドセット電源がON/OFFできます。
- **充電用クレードルに取付ける**
充電用クレードルに取付け・取り外しだけで電源をON/OFFすることができます。



装着方法

状況に合わせて左右どちらでも使用できます。ヘッドバンドの長さを調整して頭に合わせてください。アームはフレキシブルアームになっており、マイク位置を自由に調整できます。



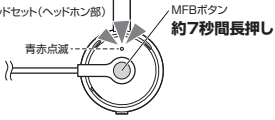
6 機器とのペアリング(接続)方法

本製品をお手持ちのパソコンやスマートフォンで使用するためには、お手持ちの機器とペアリング(接続)を行う必要があります。

Windowsとの接続例

※下記の説明はWindows OS、標準でBluetoothを内蔵しているデバイスでの例です。外付けのUSB Bluetoothアダプタなどを使用されている場合は、そちらの取扱説明書をご確認ください。

- ヘッドセットをペアリングモードにします。電源OFFの状態でもFMBボタンを約7秒間長押ししてください。LEDが青赤点滅します。



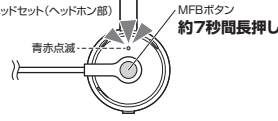
Windows 11の場合

- Windowsマークを選択し、「スタートメニュー」の「設定」を選択してください。
- 設定ウィンドウ内の「Bluetoothとデバイス」を選択してください。
- デバイス設定ウィンドウ内の「デバイスの追加」を選択してください。
- Bluetoothが「オン」であることを確認してください。
- 「デバイスを追加する」の画面になるので「Bluetooth」を選択してください。
- デバイスが追加されるとペアリング(接続)は完了です。「完了」を選択してください。

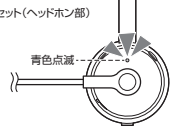
macOSとの接続例

※下記手順は参考です。OSによって画面は異なります。お使いのパソコンの取扱説明書をご確認ください。

- ヘッドセットをペアリングモードにします。電源OFFの状態でもFMBボタンを約7秒間長押ししてください。LEDが青赤点滅します。



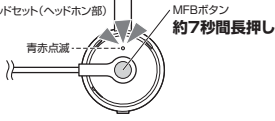
- アップルメニュー「システム環境設定」を選択してください。
- 「Bluetooth」を選択してください。
- 「MM-BTMH67BK」を選び「接続」を選択してください。
- 接続が完了すると下図の画面になります。



スマートフォンとの接続例

※詳しくは接続機器の説明書をご覧ください。

- ヘッドセットをペアリングモードにします。電源OFFの状態でもFMBボタンを約7秒間長押ししてください。LEDが青赤点滅します。



- スマートフォンのBluetoothを「ON」にして「MM-BTMH67BK」を選択してください。
- 接続が完了すると下図の画面になります。

- 接続が完了すると下図の画面になります。

- ヘッドセットのLEDが青色点滅になり、ペアリング(接続)は完了です。

※操作画面は参考です。ご使用のスマートフォンのOS、機種により画面は異なります。※その他の操作は「9.LED・各種操作について」をご確認ください。

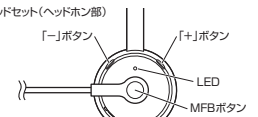
7.各機器との接続について

- 一度ペアリング(接続)すると、機器の電源をOFFにしても設定が残ります。再度電源をONすると、最後に接続されていた機器と自動的に接続され使用できます。使用できない場合は、MFBボタンを軽く押すか、接続または再度ペアリング(接続)を行ってください。
- 同時に2つの機器と同時接続(使用)することはできません。また、HSP(ヘッドセットプロファイル)とHFP(ハンズフリープロファイル)も同時に接続(使用)することはできません。

8.マルチポイント機能(2台同時接続)について

- 本製品は、同時に2台の携帯電話やスマートフォン(以下、携帯電話)での待受(マルチポイント)が可能です。
- ※2台の携帯電話から同時に音楽再生はできません。
 - ※全ての携帯電話との接続動作を保証したものではありません。
- マルチポイントのペアリング(接続)方法
- 1台目の携帯電話とヘッドセットをペアリング(接続)してください。
 - ヘッドセットの電源をOFFにし、1台目の携帯電話のBluetoothをOFFにしてください。
 - 2台目の携帯電話とヘッドセットをペアリング(接続)してください。
 - ペアリング(接続)後、ヘッドセットの電源をOFFにしてください。
 - 1台目の携帯電話のBluetoothをONにし、ヘッドセットの電源をONにしてください。
 - 2台目の携帯電話への接続が完了します。
- ※自動で接続できない場合は、携帯電話側で接続を行ってください。
- ※マルチポイント時の操作方法は「9.LED・各種操作について」をご覧ください。

9.LED・各種操作について



基本操作

動作・状態	操作方法	LED表示
電源ON	電源OFFの状態でもFMBボタンを約3秒間長押し	青色点滅
電源OFF	電源ONの状態でもFMBボタンを約3秒間長押し	赤色点滅→消灯
ペアリングモード	電源OFFの状態でもFMBボタンを約7秒間長押し	青赤交互に点滅
ペアリング(接続)成功	-	青色点滅
機器との接続時	-	約5秒ごとに2回青色に点滅
機器と未接続時	-	約5秒ごとに1回青色に点滅
音量調節	「+」ボタンまたは「-」ボタンを短押し	-
充電時	-	赤色点灯
充電完了	-	消灯
電池残量低下	-	赤色点滅
Siri/Google起動	MFBボタンを約2秒間長押し	-
初期化	電源ONの状態でもFMBボタンと「-」ボタンを約5秒間長押し	赤色に早く点滅

電話操作

動作・状態	操作方法	LED表示
電話に出る	着信中にMFBボタンを1回短押し	約8秒ごとに1回青色に点滅
電話を切る	着信中にMFBボタンを2回短押し	
着信拒否	着信中にMFBボタンを約1秒間長押し	-
マイクミュート	マイクミュートボタンを長押し	-
リダイヤル	機器との接続時にMFBボタンを2回短押し	-

※リダイヤル以外で電話をかける場合などはスマートフォン携帯電話側で操作を行う必要があります。(お使いのスマートフォン携帯電話の取扱説明書をご覧ください)

音楽再生

動作・状態	操作方法	LED表示
再生一時停止	MFBボタンを1回短押し	約8秒ごとに1回青色に点滅
曲戻し	音楽再生中に「-」ボタンを長押し	
曲送り	音楽再生中に「+」ボタンを長押し	

マルチポイント使用時

動作・状態	操作方法
1台目の通話を切って2台目の着信に入る	2台目着信時にMFBボタンを1回短押し
1台目の通話を保留にして2台目の着信に入る	2台目着信時にMFBボタンを2回短押し
1台目の通話を継続、2台目を着信拒否	2台目着信時にMFBボタンを約1秒間長押し
1台目の通話と2台目の通話の切替	通話中にMFBボタンを2回短押し

※接続機種により、一部の機能を使えない場合もあります。

10.よくあるご質問

- 接続やペアリング(接続)が突然できなくなった。
- ヘッドセットと機器の電源を両方とも一度切ってから、再度ペアリング(接続)を行ってください。
- ヘッドセットの音が聞こえません。また、音声入力できません。(パソコンの場合)
- ①「スタート」→「コントロールパネル」→「サウンドとオーディオデバイス」を開いてください。
②「オーディオタブ」を選択し、「音の再生」[録音]のデバイスがBluetoothデバイスになっていることを確認してください。
③「音」タブを選択し、「音の再生」[録音]のデバイスがBluetoothデバイスになっていることを確認してください。
- 音楽がモノラルのように低い音質で再生される。
- HSPを介して接続されている可能性があります。お使いのBluetooth機器がA2DPをサポートしていて、A2DPを介して接続されているか確認してください。
- ヘッドセットと接続機器の通信距離は?
- 10mまでです。間にコンクリート壁などの障害物があると、通信距離は短くなります。
- 他のBluetooth使用者によって通信内容が傍受されますか?
- いいえ。ペアリング(接続)によって通信が保護されます。
- 使った後にペアリング(接続)作業をする必要がありますか?
- いいえ。基本的には初回だけです。電源を切ってもペアリング(接続)の設定は残りますが、機器によっては再度ペアリング(接続)を行ってください。
- 電話とヘッドセットの接続が途切れたら、再接続する必要がありますか?
- 電話の機種によって異なります。自動的に再接続する機種と、そうでない機種があります。
- ヘッドセットから雑音が入りますか?
- 通信範囲を超えたり、壁や人間の身体(接触した状態)などを挟むと雑音が入ります。